

西条昌良

2006

NEWS



▲H17年第4回定例会議長として議事進行

新年明けましておめでとうございます

後援会の皆様には鹿島灘の大海原を照らす陽光とともに、新たな希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は皆様のご支援をいただきながら、茨城県議会副議長に就任し、天皇皇后両陛下をお迎えしての第56回全国植樹祭の開催、霞ヶ浦環境科学センターの開所、つくばエクスプレスの開通、茨城県知事選挙、衆議院解散総選挙、鳥インフルエンザ問題などめまぐるしい一年でありましたが、県政全般に亘る様々な問題に全力で取り組んでまいりました。

特に地方分権をすすめる「三位一体の改革」の流れの中で、市町村合併は地域振興の大きなチャンスであります。その中で、昨年8月1日「神栖町」「波崎町」との合併による「神栖市」が誕生し、12月には神栖市のニューリーダーとして保立一男新市長が誕生しました。鹿島開発で築かれた経済基盤をもとに住民一人ひとりが潤いと一体感を感じとれる「真の豊かさ」へとつなげる第2ステージの開幕であります。

更に10月11日には「鉾田町」「大洋村」「旭村」との合併で農業産出額が県内1位の「鉾田市」が誕生し、全国でも有数の農業市として更に大きな飛躍が期待されます。

私は県議会議員初当選以来、「真に豊かな鹿島を築くことが茨城の発展につながる」という信念を持って、県政に『地域の思い』を届けてまいりました。これからも初心を忘れず夢と希望あふれる「ふるさとづくり」のために、精一杯の努力をしてまいりますので、皆様のさらなるご指導・ご支援を心からお願い申し上げます。

平成17年 環境商工常任委員会にて質問 (抜粋)

平成17年10月13日(木)
に開催された茨城県議会環
境商工常任委員会にて西条県
議が質問を行いました。

今年6月、兵庫県尼崎市の
「クボタ旧神崎工場」の
周辺住民に中皮腫が発生し
ていることが明らかとなっ
たことから大きな社会問題
として広がっているアスベ
スト問題、さらに神栖のヒ
素問題についてみずからの
見解を述べながら、次のよ
うに県の取り組み姿勢をた
だしました。

アスベスト対策は？

▼西条県議

行政も政治も県民・国民
が安心して生活できる環境
をいかに作るかが大きな使命
だと思うが、アスベスト問題
について、具体的にどうい
う形で除去をしているのか。例
えば飛散しないようにコンク
リートで固める等の具体的な
技術を伺いたい。

▼環境対策課長

水や薬液で湿らせて飛ば
ないようにし、ビニールシ

ート等で囲って外と隔離し
飛散しないようにする。そ
こに集塵機をつけ負圧にし
て引く張って外へ漏れな
ないようにする。その後、集め
られたものは飛散性の高い
もの(塵石綿)は特別管理
産廃物の処理処分基準に従
って収集・運搬・処分をす
ることになる。

▼西条県議

最終的に本場にきちんと
処理されたことを確認でき
て初めて安心が生まれてく
る。最終的な処理はどこに
持っていくのか。

▼環境対策課長

一つは溶融処理して飛散
しないようにする方法、も
う一つは漏えいしないよう
な容器に二重に入れて埋立
処分場で処分する方法。

▼西条県議

特別管理産業廃棄物の場
合には管理型でいいが、例
えば水銀などについては遮
断型で処理しているのでは
ないか。

▼産廃物対策課長

アスベスト本体について

は特別管理産業廃棄物の許
可を持っている業者に処分
させている。

▼西条県議

最終的な処理がきちん
とできているかいないかが大
きな問題だ。行政はきちん
と予算計上して処理をする
わけだから、きちんと将来
にわたって処理できるんだ
という確認をとり、安全だ
ということを宣言すべきだ。
「処理していただきますよ」と言
いながら実際には不法投棄
で大きな問題が起きる。神
栖の焼却灰の固化化にして
も「試験的にやる」と言っ
て東村山市などの自治体か
ら出たものだ。その業者が
倒産し神栖に野ざらしとな
り、最終的には自治体が負
担して処理をした。最終処
理をきちんと確認すること
が県民に安心を与えること
につながると思う。最終処
理がきちんとして、最終監
視体制をもっときちんとして
いただきたい。

ヒ素問題 早急な原因究明 と被害者補償を!!

▼西条県議

神栖のヒ素問題だが、ヒ
素の発覚は平成15年3月17
日の水質検査に端を発して
いる。ジフェニルアルシン

酸というヒ素は自然界にな
い有機ヒ素であり、人為的
に作ったものだ。神栖に旧
陸軍の神之池航空隊の研究
所もあったので投棄された
のではないかとしたが、
国が関与すべきであるとい
うことから、環境省はじめ
国は県と協力をしてこの対
処にあたっていている。今日ま
ですでに2年半がたつが、
この間コンクリートの塊(か
たまり)がいくつも見つた。
この塊が原因なのか
そうではないのか?

▼西条県議

第2点は、茨城県警に原
因者不明の刑事告発をして
いる状況についてどのよう
なっているのか。
第3点は、ヒ素にかかわ
る撤去をはじめとする総経
費・費用はどれくらいかか
っているのか。

第4点は、被害者の皆さ
んの補償について議論がな
されているが、今後の見通
しはどうか。今のところ暫
定的な手帳を交付すること
で対処しているが、今後の
方向を伺う。

▼環境対策課長

発見されたコンクリート
の塊が汚染原因かどうかに
ついて環境省は、総合調査
検討委員会の意見を聞いた。
「可能性が高い」というと

ころまでで断定はしていな
い。他の汚染源の可能性は
委員会の中でも出ていた。
告発の状況は、被害者住
民が平成17年8月3日に告
訴し、県警は8月30日に受
理した。
総経費は平成15年から16年
度にかけて国で15億円。
補償の見通しだが、緊急措
置事業が3年間で切れる。
県・市とも引き続き継続し
てもらおうと要望している。

▼西条県議

2年半かかってどれ一つ
明確になっていないものな
い。対応が遅い。問題なの
は今後出てくる補償問題。
実際にヒ素によって被害に
あつた方々の補償の持つて
いきどころがないとなると、
この人達はどのようにする
のか?原因が特定されなけれ
ば法的にも補償の請求がし
にくいという面がある。そ
れではあまりにも気の毒だ。
今後の見通しを伺いたい。

▼環境対策課長

原因者を特定すべく生活
環境部内に専従班をつくり、
県の調査を開始している。
県として国に対し、早急に
汚染原因を解明してもら
うべく要望しているが、引
続き汚染原因者の解明に努
力していきたい。

茨城県議会 第98代副議長に就任

西条県議は平成17年3月18日、茨城県議会第1回定例会最終日、正副議長の改選において石川多間第96代議長とともに第98代副議長に就任致しました。

副議長としての主な行事

- 3/18 副議長就任 (県庁)
- 5/12~13 関東甲信越1都9県
議会議長会 (栃木県)
- 6/4 天皇皇后両陛下行幸
啓にかかる特別奉迎 (潮来)
- 6/5 第56回全国植樹祭 (潮来)
- 6/8 茨城の森林を守る県民
会議 (水戸)
- 6/10 茨城県町村議長会
定時総会 (水戸)
- 7/9 百里基地民間共用化
事業起工式 (小川町)
- 7/28 全国都道府県議長
会定例総会 (東京)
- 8/26 愛・地球博茨城県民の日 (愛知)
- 8/29~30 関東甲信越1都9県
議会議長会 (幕張)
- 9/25 県民の意見を聴く会 (水戸)
- 10/6 高円宮妃のお成り (つくば)
- 10/20~21 宮城県議会・石川県
議会訪問 (宮城・石川)
- 10/25~26 全国都道府県議長
会定例総会 (名古屋)
- 10/27 茨城県議会の意見書提出 (東京)
- 11/28~29 福島、茨城、千葉、群馬、
新潟、5県議会議長会 (つくば)



◀ 石川多間議長
とともに議会事務局長
らに迎えられる



▶ 茨城新聞の
インタビューを受ける
正副議長



▲ 愛・地球博 茨城県民の日



▲ 第56回全国植樹祭



▲ 高円宮妃のお成り



▲ ▼ 関係省庁へ意見書の提出



▲ 第126回全国都道府県議長会定例総会



フラッシュ2005



▲台湾の李登輝 元総統と会談



▲波崎町開町式典にて挨拶

自民党本部で
武部勤幹事長と
並んで



▲環境商工委員会(県南視察)



◀自民党本部で
猪口邦子大臣と
ツーショット



▲鹿嶋市制10周年記念式典にてツーコ監督と握手



▲神栖市長選挙にて
保立一男新市長とともに



▲鹿島灘はまぐり祭で稚魚の放流

定例会・委員会

- 2/21~3/18 第1回定例会
- 4/19 環境商工委員会
- 5/26 環境商工委員会
- 6/1 環境商工委員会
- 6/8~6/22 第2回定例会
- 7/7 環境商工委員会
- 7/20~22 環境商工委員会
- 9/29~10/24 第3回定例会
- 12/2~12/16 第4回定例会

自民党

- 1/25~27 台湾訪問
- 2/26 県連定期大会
- 4/28 自民党神栖支部総会
- 6/28~7/1 山口会長・長谷川幹事長と台湾訪問
自民党波崎中央支部研修会
- 7/2
- 8/18 自民党県連拡大役員会
- 8/19 自民党県連地域支部代表者会議
- 9/21 自民党茨城第2選挙区支部第9回定期大会

鹿島地域関連

- 2/22 神栖町・波崎町合併協議会
- 3/3 銚田町・大洋村・旭村・合併協定調印式
- 4/23 漁協風力発電竣工式
- 5/14 神栖済生会病院記念植樹及び病院内覧・記念式典
- 5/17 神栖町・波崎町合併協議会
- 5/21 鹿嶋地区交通安全協会表彰式
- 5/22 海岸清掃
- 5/30 大洋村制50周年記念式典
- 6/25 旭村制50周年記念式典
- 7/4 銚田町制50周年記念式典
- 7/23 波崎町閉町式典
- 7/19 県港湾整備振興大会
- 8/1 神栖町・波崎町合併記念式典
- 9/1 鹿嶋市制施行10周年記念式典
- 9/13 銚子大橋架設起工式
- 11/8 波崎柳川高校創立20周年記念式典
- 11/27 鹿島灘はまぐり祭り
- 12/4 第52回鹿島地区消防大会

●発行● 平成18年1月12日
西条昌良後援会
●事務所● 神栖市土合北2-11-13
●TEL● 0479(48)0073
●HP● <http://sopia.or.jp/saijo/>

お知らせ

8月1日神栖町・波崎町の合併により後援会の住所表示が変わりました。